

報 告 書

開催日時	平成27年5月13日（水）午後7時00分～8時40分	
開催場所	広田小学校体育館	
出席議員	挨拶 菅野 稔班長	
	司会進行	菅野 広紀
	報告者	伊勢 純
	記録者	佐々木一義
	議員	小松 眞 松田 信之
参加人数	29名	
主な要望・提言等	<p>○24年、25年度の復興予算に計上されたものが、27年度予算書に計上されているのは、なぜか。</p> <p>○被災した高田小、広田保育所は高台に移転出来るのに、小友小は、避難通路設置だけで、なぜ、安全な高台に校舎を移転できないのか。</p> <p>○子どもたちに、安全な場所での授業を受けることについて、議会で討議する必要があると思うがどうか。</p> <p>○一本松に関連した項目 一本松基金はなぜ、一般財源から出ているのか。 今後、一本松の維持基金が無くなったら、どのようにするのか。 予算書に、一本松維持管理費341万円が計上されているが、内容について議会で話し合わないのか。</p> <p>○平成25年度の決算で、400億円を超える自主財源となっているが、なにが入っているのか。</p> <p>○羽根穴(朝日道路)の側溝が未整備となっているが、道路の拡幅と併せて側溝の整備ができないのか。</p> <p>○診療所の建設計画はどうなっているのか。</p> <p>○市立図書館の建設場所は、津波がこなかった場所にしてほしい。</p> <p>○震災遺構のありかたについて、気仙中学校、タピック45、雇用促進住宅と震災遺構が残されているが保存には費用もかかると思うがそんなに必要なのか</p> <p>○被災した街並み、海岸地区に街路灯も防犯灯もない、市民の安全安心のために街路灯・防犯灯など早く設置して欲しい。</p> <p>○広田町の将来のまちづくりをどのように考えているのか。</p> <p>○子育てのまちづくりをどう考えているのか。</p>	

- | |
|--|
| <p>○住民から(防集)賃借料の徴収の金額の算定基準がおかしい。
防集の地区説明会では、賃貸料は固定資産税相当額と説明されたが、
際の契約では、分譲価格の1.5%となっており、実際には大きな開き
があり、その説明がなされていない。</p> <p>○議会への請願の不採択の、漁村集落環境整備事業を当局が進めてい
る。不採択の事業予算を承認することは矛盾するのではないか。</p> <p>○コミセン会長からのお話。
広田コミセンでは、町民から、「どのようなまちにしたいか」のアン
ケートをとり、活かしていく。
広田保育園の建設は、県と連携して、設置場所を決めた。
広田保育園では、園内に子育て支援の部屋を設置している。
行政まかせではなく、住民が力を合わせていく。</p> |
|--|

議会広聴広報特別委員会

広聴小委員会小委員長 松田 信之 様

平成27年6月8日

陸前高田市議会議会報告会開催要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成27年議会報告会1班

班 長 菅 野 稔 ⑩